

2 パートナーシップ構築宣言について

広島県の経営者の皆様へ
『パートナーシップ構築宣言』を宣言しませんか

サプライチェーン全体の共存共栄と新たな連携に向けた取組



▶▶▶ パートナーシップ構築宣言とは？

- ◎企業が「発注者」の立場で自社の取引先を宣言する国の制度です。
- ◎取引先とのパートナーシップを強化するなど「新たな共存共栄関係の構築」を企業の代表者名で宣言するものです。
- ◎大企業だけでなく中小企業も増えて多くの企業が宣言することで社会全体の取引適正化につながります。

▶▶▶ 宣言内容

- サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携
- 直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先と繋がることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むことなど、両者の取引関係の発展を促進するなど、取引先との共存共栄の取組を旨とします。
- 【個別項目】BCP 事業継続(取引先の災害時等の事業継続計画策定の助言等)
- サプライチェーン全体の共存共栄に向け、自社だけでなく取引先も意図で策定してませんか？
- 受託企業との望ましい取引慣行(取適法に基づく「振替基準」)の遵守

全国で約 94,000 社 が宣言しています

▶▶▶ 宣言するメリット

- 取引適正化への取組をPRできます
- ・国の公式ポータルサイトに掲載・公表されます。
- ・名刺にロゴマークを入れて取引先との共存共栄の関係を基こうとする会社(ホワイト企業)であることをアピールできます。
- 国や県の一部の補助金で加算措置等の優遇措置を受けられます
- 賞上げ促進税制
- 一定規模以上の企業は適用条件の一つになっています。
- 宣言の取組を通じて、SDGsを同時に達成
- 「パートナーシップ構築宣言」の登録はコチラから
- 「パートナーシップ構築宣言」ポータルサイト
- 広島県のホームページはコチラから

広島県

ご参加にあたって

BCPの文案を策定して終わるのではなく、「使えるBCP」にするためには、経営者の参画や全社的な取組が必要となります。取組後は、是非、次のことにお取り組みください。

- 経営者の参画** 実効力の高いBCPを策定するために、経営者も参画する(策定に向けた意思表明や、全社的に取り組むための取組推進等を含みます)。
 - 組織全体の取組** 経営者、事務職、現場推進メンバーにより組織的に策定する。
 - 策定後の定期的な運動 (BCM)** 定期的に演習やBCPの見直しを実施し、組織活動として慣行させる。
- ※参加費は原則として事業所を有する事業所に限り、その旨以外での資料の提供などについてはお問い合わせください。
※前が事業を継続している企業(アパレル系株式会社と併発のコンピュータインテグレーション等の併発等を事業とされている企業等)の未参画への参加につきましては、お断りします。
※欄外への問合せは得意先による取組、県民としてのBCP策定が目的での参加はおりません。

講師紹介

ミネルヴァベリタス株式会社 代表取締役
松井 裕一朗 氏 YUICHIRO MATSUI

外資系企業(国産企業)の経営にリスクマネジメントとクライシスマネジメントに関するコンサルティングに従事する一方、自身体念心の有識者会議の委員や専門誌としても活動。事業継続の専門家として「The BCI Awards」(6年連続(2015年~2018年)受賞、2019年の「The BCI Global Awards」では、東洋経済「地域貢献」部門の「Best of Best」受賞)や「日本経済新聞」など、また、今年の新型コロナウィルス感染症(COVID-19)の発生においては、感染防止BCPの有識者として、企業における感染予防だけでなく、感染発生時の対応策を行うとともに、広島県民に対しては、避難インシデントにおける企業への取組を促して、県民共々のBCP対策の普及促進にも参事するなど、BCP・BCM分野の第一人者として活動している。

- 広島県選出議員 (元) 日本代表理事
- 総合防災官 (元) 日本経済新聞社
- 大塚 隆雄 (元) 日本経済新聞社
- 日本経済新聞社 編集委員 (元) 日本経済新聞社
- 日本経済新聞社 編集委員 (元) 日本経済新聞社
- 日本経済新聞社 編集委員 (元) 日本経済新聞社
- 日本経済新聞社 編集委員 (元) 日本経済新聞社

ミネルヴァベリタス株式会社
リスクマネジメントおよびクライシスマネジメント企画 (PR、事業継続、SDGsなど) を専門領域とするコンサルティングファーム。広島県が中心となる。経営と企業文化、知財・「産学官連携」に関する戦略的専門知識を有する。認定企業として活動している。

※日曜および、ミネルヴァベリタス株式会社の他のコンサルティング部門を併用する。他の部門については、別途ホームページをご覧ください。

参加申込先・問い合わせ先

以下のホームページにアクセスして、参加申込フォームよりお申込みください。

【広島県BCP策定等支援事業WEBサイト】
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/70/bcp.html>

広島県労働局 中小企業支援課 支援推進グループ (担当：橋野・福野・山崎)
TEL 082-513-3355 E-mail: yochuuso@pref.hiroshima.lg.jp

自社に影響を及ぼす自然災害や人為災害等の「脅威」に備える

危機や災害に強い
負けない企業づくり
広島県BCP策定等支援事業
レジリエンス向上プロジェクト

参加費 無料

BCP(事業継続計画)の策定・運用は、事業停止のリスクを最小化し、従業員を守り、供給責任を果たし、早期復旧・継続と企業価値の向上につながります。



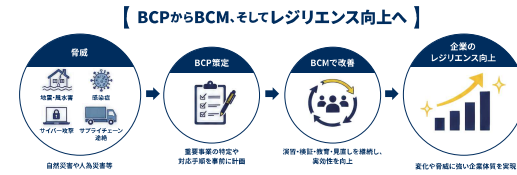
BCPの策定・運用で、会社の未来を守り、成長を継続させる

従業員を守る 人命の安全確保と安心して働ける環境を整備	早期復旧・継続 事業停止のリスクを最小化し、早期の事業再開を実現	供給責任を果たす 取引先・顧客への供給を維持し信頼を確保	企業価値向上 レジリエンス向上で企業価値・競争力を強化
---------------------------------------	--------------------------------------------	----------------------------------------	---------------------------------------

1 BCP/BCMとは

BCPは、企業の未来を守る「保険」であり、成長のための「投資」です。

BCP(事業継続計画) とは 自社に影響を及ぼす自然災害や人為災害等の「脅威」に対し、平常時に分析・検討と対策を実施し、脅威の発生時に事業の早期復旧・継続を目的とする「行動計画書」。	BCP(Business Continuity Plan)
BCM(事業継続マネジメント) とは 事業継続計画を策定し、継続的に運用していく活動や管理の仕組み(社内教育、検証演習、BCPのメンテナンス(維持・更新)等)のことです。	BCM(Business Continuity Management)



【BCPを策定することの主なメリット】

緊急時のメリット	平常時のメリット
被害軽減と早期復旧 被害を最小限に抑え、重要事業の維持・早期復旧につなげます。	優先事業の明確化 自社にとって本当に重要な事業を見極め、経営資源を効果的に配分できます。
互助体制の構築 従業員・取引先との連携により、協力し合える体制をつくりつづけます。	業務見直し・属人化解消 業務プロセスを見直し、効率化や標準化、属人化の解消につながります。
競合との差別化・新規顧客開拓 革新性の高い企業として評価され、新たな取引やビジネス機会の拡大につながります。	安心して働ける職場 従業員が安全・安心を確保し、働きやすい職場づくりにつながります。
	取引先からの信頼向上 取引先からの評価が高まり、長期的な取引関係の強化につながります。
	SDGs目標 11・13への貢献 「住み続けられるまちづくり」危機変動に強靱な対応力を促進し、企業の持続可能な成長に貢献します。

広島県BCP策定等支援事業

令和8年度 企業価値を高めるBCP（事業継続計画）の策定支援

開催スケジュール

BCP啓発セミナー ※全回オンライン併用

日程	曜日	時間	地区	会場	備考
R8年 6月25日	木曜日	10:00~12:00	呉	呉市役所 2階 201~203 会議室	
R8年 8月 5日	水曜日	14:00~16:00	三次	三次市役所 6階 603 会議室	
R8年 9月 3日	木曜日	10:00~12:00	福山	福山市役所 中会議室	
R8年 11月10日	火曜日	10:00~12:00	広島	YMCA 本館 403 号室	

BCP策定講座（半日受講コース） ※全回オンライン併用

日程	曜日	時間	地区	会場	備考
R8年 6月25日	木曜日	13:00~16:00	呉	呉市役所 2階 201~203 会議室	
R8年 8月 6日	木曜日	9:00~12:00	三次	三次市役所 6階 603 会議室	
R8年 9月 3日	木曜日	13:00~16:00	福山	福山市役所 中会議室	
R8年 11月10日	火曜日	13:00~16:00	広島	YMCA 本館 403 号室	

BCP策定講座（1日受講コース）

日程	曜日	時間	地区	会場	備考
R8年 7月23日	木曜日	9:30~18:00	広島	YMCA 3号館 2階 多目的ホール	
R8年 8月 7日	金曜日	9:30~18:00	福山	ローズコム 小会議室 3	
R8年 9月 4日	金曜日	9:30~18:00	広島	YMCA 3号館 2階 多目的ホール	
R8年 11月 6日	金曜日	9:30~18:00	福山	ローズコム 小会議室 1	
R8年 12月16日	水曜日	9:30~18:00	広島	YMCA 3号館 2階 多目的ホール	
R9年 2月 8日	月曜日	9:30~18:00	福山	福山市役所 中会議室	

BCP検証机上演習

日程	曜日	時間	地区	会場	備考
R8年 8月19日	水曜日	14:00~17:00	広島	YMCA 本館 403 号室	風水害編
R8年 10月20日	火曜日	14:00~17:00	三次	三次市役所 6階 603 会議室	地震編
R8年 11月11日	水曜日	14:00~17:00	呉	呉市役所 2階 201~203 会議室	地震編
R8年 12月17日	木曜日	13:00~16:00	福山	福山市役所 中会議室	地震編
R9年 2月 9日	火曜日	9:00~12:00	広島	YMCA 本館 403 号室	地震編

BCP検証実動演習

日程	曜日	時間	地区	会場	備考
R8年 12月12日	土曜日	11:00~16:30	東広島	広島テクノプラザ A 研修室	

BCP検証実動演習

～「現地対策本部の運営」や「被害状況の確認」などの初動対応を体験及び検証～
災害等の非常・緊急事態の発生を想定したシナリオに基づき、BCP（事業継続計画）の有効性確認と実効性を高めることを目的とした実動演習を実施します。

【日程】 令和8年

12月12日 (土) 11:00～16:30

先着20社!(1社1名迄)

参加費
無料

≪申込締切:12月4日(金)≫

【開催場所】**広島テクノプラザ A研修室** (東広島市鏡山3丁目13番26号)

※広島テクノプラザ前にある**駐車場(無料)**をご利用いただけます。
※当日の服装に指定はありませんが、**動きやすい服と靴**でお越しください。

主な内容

県が用意した施設を使用し、参加の皆様には架空の会社の従業者として、発災直後から適切な行動を取ることが出来るかの体験及び検証を実施し、BCM(事業継続マネジメント)構築に向けてのアドバイスを行います。

本演習は、令和元年から広島県が開催しているBCP策定講座を受講した事業者のみ参加可能です。

効果

- ・災害発生時の適切な行動に関する知見の習得
- ・BCPにおける課題(組織体制、役割と責任、対応手順など)を洗い出し、見直す
- ・今後のBCPの見直しとBCM活動の方向付け(対象事業や対象脅威の拡大等)
- ・脅威を疑似体験することによる、BCP・BCM意識の向上

委託事業者

ミネルヴァベリタス株式会社

リスクマネジメントおよびクライシスマネジメント全般(ERM、事業継続、SDGsなど)を専門領域とするコンサルティングファーム。

大企業から中小企業まで、数多くの企業や、官公庁・自治体等を対象に“事業継続の専門家集団”として幅広く活動している。



参加申込・問い合わせ先

広島県商工労働局 中小企業支援課 支援推進グループ(担当/福嶋、山縣、藤野)
【TEL】082-513-3355
【メール】syochusyo@pref.hiroshima.lg.jp
【ホームページ】<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/70/bcp.html>



【ホームページ】

【参加申込フォーム】